



平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月9日

上場取引所 大

上場会社名 タビオ 株式会社

コード番号 2668 URL <http://www.tabio.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 越智 勝寛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 谷川 繁

TEL 06-6632-1200

四半期報告書提出予定日 平成25年7月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第1四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	4,102	6.3	273	6.0	289	13.9	165	49.4
25年2月期第1四半期	3,860	1.5	257	6.5	254	1.5	110	129.4

(注) 包括利益 26年2月期第1四半期 170百万円 (38.3%) 25年2月期第1四半期 123百万円 (129.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	24.25	—
25年2月期第1四半期	16.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年2月期第1四半期	8,118		5,220		64.3	
25年2月期	8,105		5,254		64.8	

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 5,220百万円 25年2月期 5,254百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	30.00	30.00
26年2月期	—	—	—	—	—
26年2月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,393	7.9	84	△24.5	91	△26.2	39	118.5	5.73
通期	16,708	9.5	761	13.2	776	9.9	402	14.1	59.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名)
 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期1Q	6,813,880 株	25年2月期	6,813,880 株
26年2月期1Q	1,779 株	25年2月期	1,779 株
26年2月期1Q	6,812,101 株	25年2月期1Q	6,812,101 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成25年3月1日～平成25年5月31日)における国内経済におきましては、政府による経済政策への期待感から株価の回復や円高の是正が進み、輸出関連企業を中心に景況感の回復しつつありますが、5月下旬には中国経済の先行き不安から株価が歴史的な下落幅を記録するなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

国内衣料品販売におきましては、3月は平年より暖かい日が多かったことから、春物需要を一気に押し上げることとなりましたが、4月から5月初旬にかけては3月の陽気から一転して気温の低い状態となったことが響き、春物や初夏物衣料が伸び悩み、気温対応が引き続き課題となるシーズンとなりました。

このような状況の中で当グループは、店頭から生産現場までを結んだ情報システム網を活用し、製造・販売を一体化した自己完結型の国内生産体制の強みを生かしながら、多様に変化する顧客ニーズに、機敏かつ柔軟に対応できるように尽力して参りました。

当第1四半期連結累計期間における業績におきましては、3月は月を通して春らしい暖かな気候となり、薄手で透明感のあるタイツやカバーソックス等が人気商品となって売上を牽引しました。4月に入ると天候不順や気温が低下したことも影響し、一時的に店頭の動きに精彩さを欠きましたが、気温が上昇してきた5月中旬以降は、カバーソックスやショート丈の靴下等の夏物商品の動きが良くなり、売上高は堅調に推移致しました。

当グループの主力部門である「靴下屋関連部門」では、お客様の利便性を追求して、未開拓エリアへの店舗展開を進めていくと共に、店頭主導型のオペレーション体制に切り替えていく事により、お客様のニーズに臨機応変に対応すると共に、店頭スタッフのモチベーションを引き上げていく事に尽力して参りました。

「ショセツ関連部門」における「ショセツ事業」では、有力商業施設への出店を行うと共に、百貨店等の催し物コーナーにおいて、積極的に売場を設けることによって、売上の拡大と『タビオ』ブランドの浸透を押し進めて参りました。また、「紳士靴下事業」では、レディース・メンズの複合店やメンズ単独店に対する商品ラインナップの強化を図っていくと共に、政令指定都市への旗艦店の出店に向けた取り組みに尽力致しました。

また、海外展開におきましては、タビオ・ヨーロッパの組織体制の見直しを行っていくと共に、タビオ・フランスでは店舗毎のオペレーション体制を強化することにより、安定した収益基盤の構築に尽力して参りました。また、香港においては、現地企業の店舗にて当社商品の販売を開始致しました。

出退店状況におきましては、フランチャイズチェーン店4店舗、直営店10店舗の新規出店と、フランチャイズチェーン店2店舗、直営店4店舗の退店により、当第1四半期連結累計期間末における店舗数は、フランチャイズチェーン店125店舗、直営店168店舗(海外子会社の6店舗を含む)、合計293店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,102百万円(前年同期比6.3%増)、営業利益は273百万円(前年同期比6.0%増)、経常利益は289百万円(前年同期比13.9%増)、四半期純利益は165百万円(前年同期比49.4%増)となりました。

なお、当グループの売上高は、取扱い商品が防寒という機能を持つ靴下のため、上半期(3月～8月)に比べ下半期(9月～2月)に販売される割合が大きくなっております。従いまして第1四半期を含む上半期の売上高と下半期の売上高との間には著しい相違があり、上半期と下半期の業績に季節的変

動があります。

また、第1四半期(3月～5月)は、第2四半期(6月～8月)と比較して売上高の水準が高くなる期間であります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金が479百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が415百万円、建物及び構築物が64百万円それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末と比べて12百万円増加し、8,118百万円となりました。

負債については、未払法人税等が142百万円、賞与引当金が84百万円それぞれ減少しましたが、流動負債のその他が328百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比べて46百万円増加し、2,897百万円となりました。

純資産については、利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末と比べて33百万円減少し、5,220百万円となりました。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の64.8%から64.3%に減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期における第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想については、平成25年4月10日に公表しました業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,219,242	1,739,625
受取手形及び売掛金	727,665	1,142,905
商品	608,927	671,068
貯蔵品	553	567
その他	204,275	177,020
貸倒引当金	△11,132	△29,079
流動資産合計	3,749,532	3,702,107
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,051,831	1,116,577
土地	1,182,014	1,182,014
その他(純額)	290,622	343,911
有形固定資産合計	2,524,469	2,642,504
無形固定資産	680,880	638,416
投資その他の資産		
差入保証金	1,082,243	1,084,128
その他	69,947	52,591
貸倒引当金	△1,482	△1,527
投資その他の資産合計	1,150,708	1,135,192
固定資産合計	4,356,057	4,416,113
資産合計	8,105,590	8,118,221
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,328,279	1,338,346
短期借入金	166,620	147,455
未払法人税等	196,203	54,140
賞与引当金	121,094	36,604
その他	523,880	852,250
流動負債合計	2,336,078	2,428,797
固定負債		
長期借入金	155,178	126,856
退職給付引当金	112,107	84,547
資産除去債務	113,025	123,224
その他	134,953	134,304
固定負債合計	515,265	468,932
負債合計	2,851,343	2,897,730

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	414,789	414,789
資本剰余金	92,424	92,424
利益剰余金	4,800,755	4,761,597
自己株式	△952	△952
株主資本合計	5,307,016	5,267,857
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△52,769	△47,367
その他の包括利益累計額合計	△52,769	△47,367
純資産合計	5,254,247	5,220,490
負債純資産合計	8,105,590	8,118,221

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
売上高	3,860,318	4,102,296
売上原価	1,699,320	1,811,257
売上総利益	2,160,997	2,291,038
販売費及び一般管理費	1,903,296	2,017,958
営業利益	257,701	273,080
営業外収益		
受取利息	1,113	1,166
仕入割引	2,615	2,671
固定資産賃貸料	1,001	630
為替差益	—	6,586
受取手数料	2,898	3,013
その他	1,376	6,279
営業外収益合計	9,005	20,347
営業外費用		
支払利息	3,784	2,604
固定資産賃貸費用	209	150
為替差損	7,878	—
その他	304	760
営業外費用合計	12,177	3,515
経常利益	254,529	289,911
特別損失		
固定資産除却損	754	—
賃貸借契約解約損	32,659	1,049
減損損失	3,359	—
特別損失合計	36,774	1,049
税金等調整前四半期純利益	217,755	288,861
法人税、住民税及び事業税	48,859	65,133
法人税等調整額	58,338	58,524
法人税等合計	107,198	123,657
少数株主損益調整前四半期純利益	110,556	165,204
四半期純利益	110,556	165,204

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	110,556	165,204
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	12,831	5,402
その他の包括利益合計	12,831	5,402
四半期包括利益	123,388	170,606
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	123,388	170,606
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当グループは、靴下に関する事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。